

桑名駅西土地区画整理事業 事業計画変更及び整備プログラムの概要

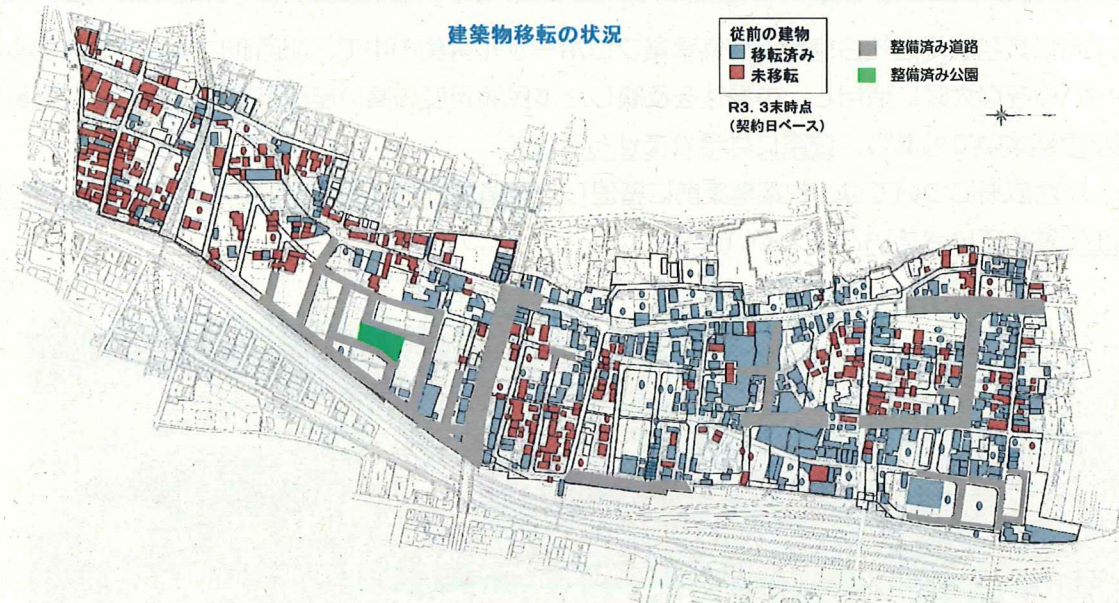
令和4年1月

1 桑名駅西土地区画整理事業の概要 (変更)

事業計画変更の背景

平成27年度に整備プログラムを作成し、順次整備を進めてきました。令和2年8月には東西自由通路が完成し、暫定駅前広場の整備も行いました。また、駅西口へのアクセス道路である蛸塚益生線、西口駅前線等の整備も進めてきましたが、前事業計画期限では、区域全域を完了することが困難であり、また社会情勢等の変化により事業費の見直しが必要となりました。

- ・ 施行地区面積 約26.6ha
- ・ 事業施行期間 (当初) 平成13年9月10日～令和7年3月31日まで
(変更) 平成13年9月10日～令和17年3月31日まで
- ・ 総事業費 (当初) 約285億円 (変更) 約336億円
- ・ 主な公共基盤施設 都市計画道路(5路線)、区画道路、駅前広場、街区公園(7箇所)



・ 仮換地指定率	100%
・ 整備済み宅地率	11%
・ 支出済み事業費率 (前事業費)	67%
・ 支出済み事業費率 (変更事業費)	57%
・ 建物移転進捗率	63%
・ 道路延長進捗率	28%

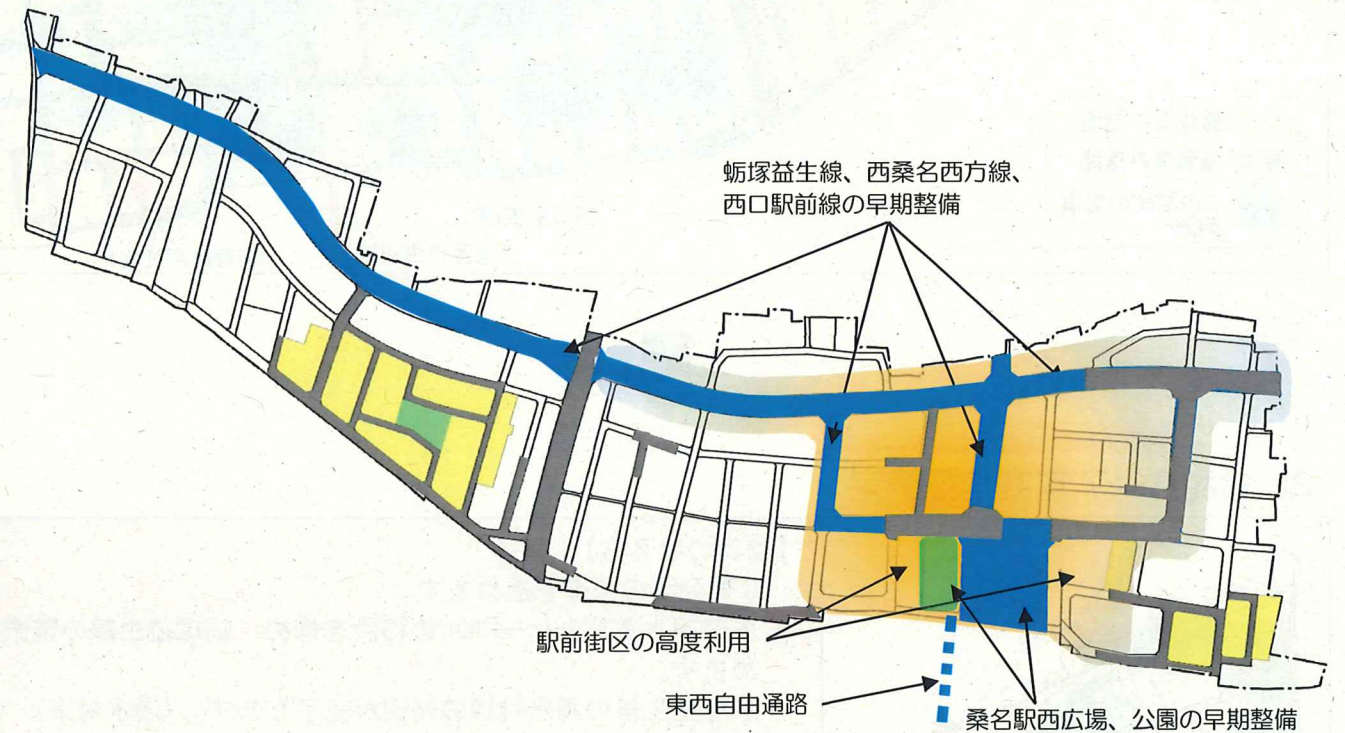
令和3年3月末現在

2 基本的な今後の進め方

これまでと同様整備目標を定め、事業をさらに効率的に進めることにより、早期に整備効果を発揮できるよう計画します。

① 駅周辺および都市計画道路の早期整備

桑名駅西広場と北部エリア(桑名中央東員線より北部)の駅西口へアクセスする主要な道路を令和5年度末完成目標とし、また、南部エリア(桑名中央東員線より南部)についても幹線道路の早期完成を目指します。



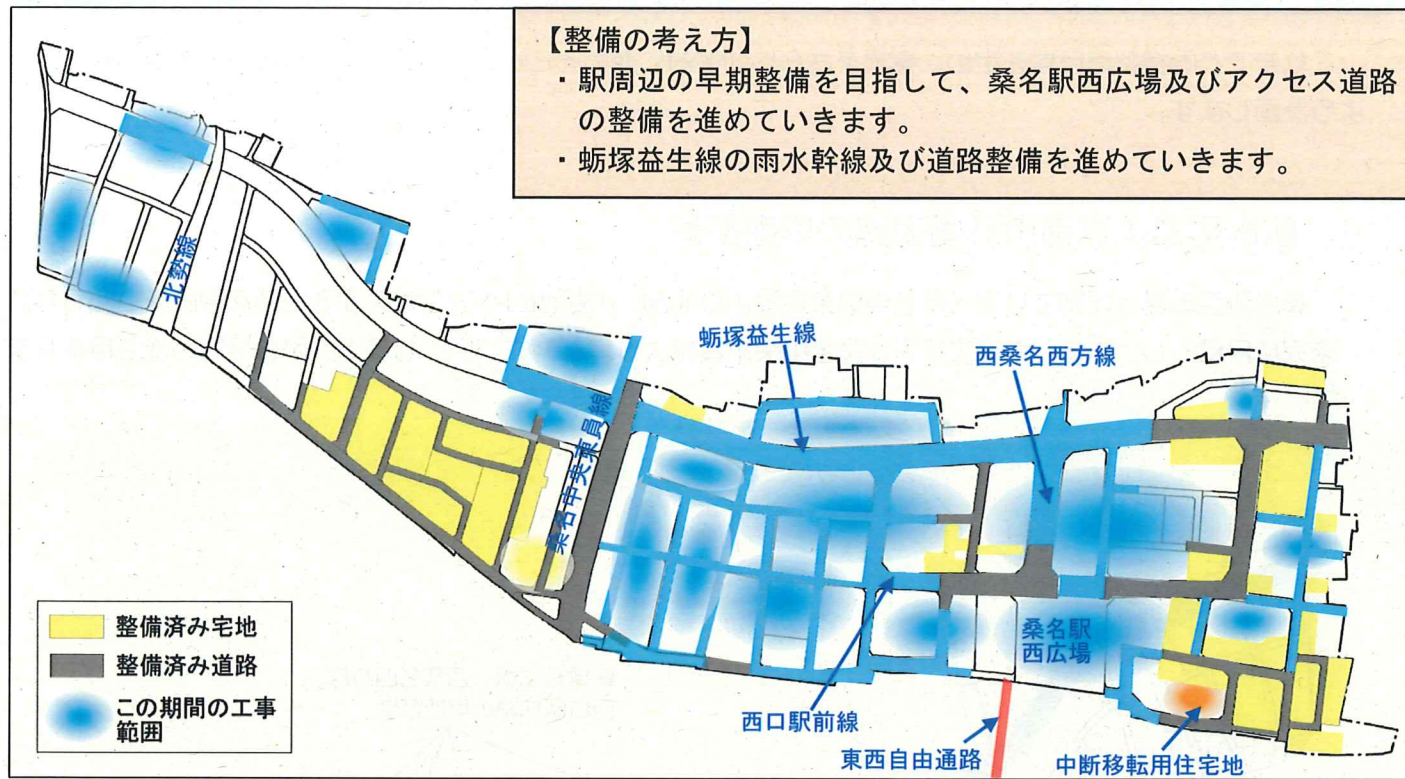
② 集団移転方式(中断移転方式)の継続

まとまった範囲の建物を一斉に移転する集団移転という方式を今後も採用することにより、建物移転と道路、上下水道、ガス等の整備を効率よく進めます。

ただし、移転先が整備されていないうちに従前の建物を撤去する中断移転が必要になるため、一定期間仮住まいをしていただく必要があります。

3 事業完了に向けた整備イメージ

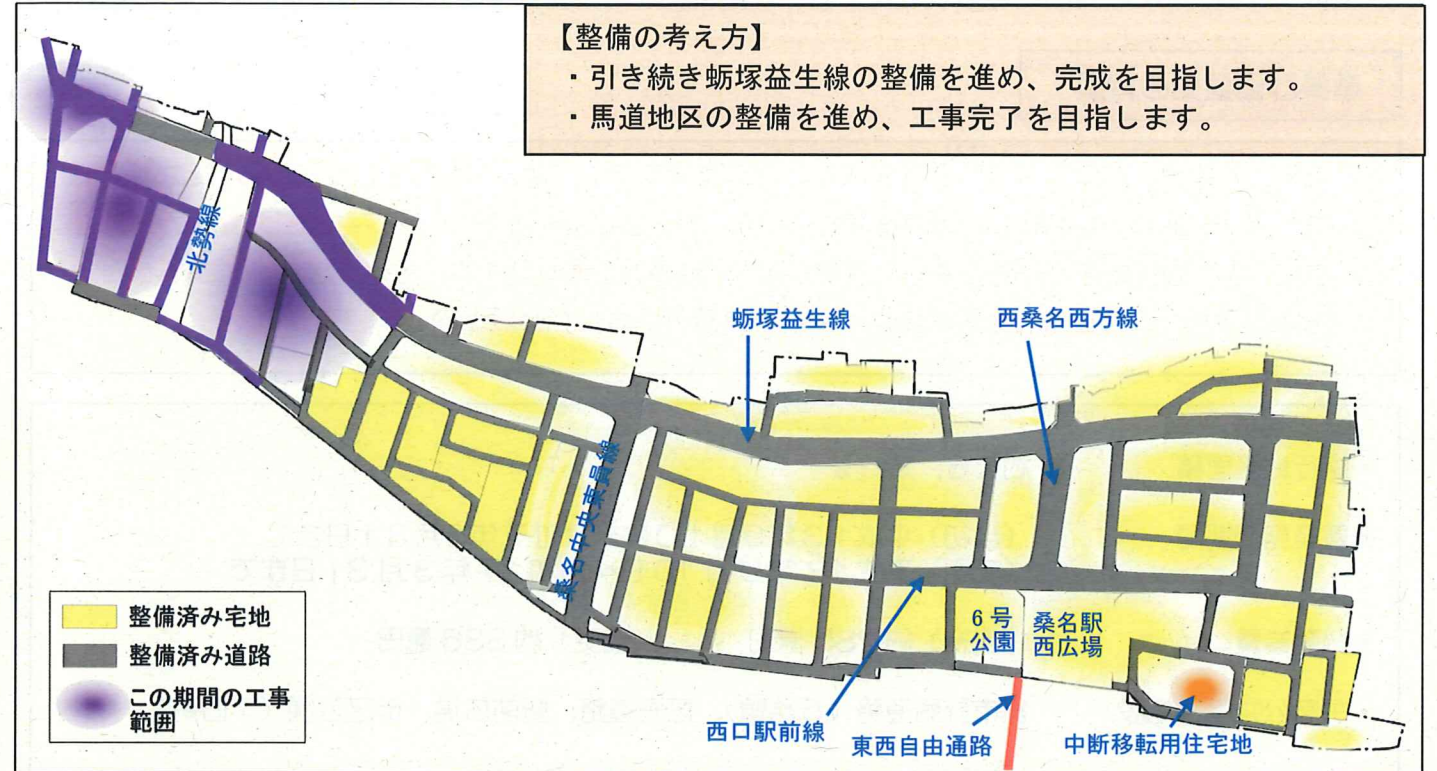
① 令和3～5年度施行予定



② 令和6～7年度施行予定



③ 令和8～15年度施行予定



4 駅西広場計画

令和元年7月に桑名駅周辺複合施設等整備事業プロポーザル募集の中で、駅西側についても民間事業の資本金、企画力、ノウハウを最大限に活用し、市場性を反映した市民満足度の高い施設整備を目的として募集いたしましたが、区画整理事業中でもあり、提案には至りませんでした。

そのため、駅西広場については、提案募集前に整理した予備設計案（下絵）を基本にR6年4月の供用開始を目標に市施工を進めていきたいと考えています。



※ 基本案であり、修正等が生じることがあります。広場南に隣接する公園部分はイメージ図であり、予備設計の中には入っていません。